

人権擁護委員会の 取り組み探訪記③

11月の取り組みについてお知らせするコーナー「ほほえみ」の紹介です

第4土曜に職員会議、研修、人権委員会を行っています



うまく進んでいること

職員会議でのテーマを決めて全体研修を行うことができます。

行き詰っていること

勤務時間内で人権委員会を開催することが難しい。

「虐待防止の進捗状況」と強度行動障害者支援についての研修（森SV）。強度行動障害や二次障害について初めて知った職員もいた中で、今後も支援についての知識を深めていきたいなどの感想がありました。



人権侵害防止に関するチェックリストを幼児向けの内容で作成。これまで成人から幼児まで同じリストを使用していたためチェックしづらい状況でした。

欠席職員には時間を設けて説明するようにしています。

人権擁護委員会の 取り組み探訪記④

11月の取り組みについてお知らせするコーナー「あおとり」の紹介です。

うまく進んでいること



安心安全カメラをトラブルの原因追及に使用しています。
職員の見守り位置や支援方法について、今後の対策とします。

積極的なインカムの活用が出来ていませんでした。使用例を具体的に挙げ、支援に役立つ使い方を徹底していけるようにしていきたいと考えています。

行き詰っていること



新任から中堅、長年はたらくベテランといわれる職員までが一緒に働く中で、なかなか言い合える、声をかけることの難しさを実感している
困ったときは、助けてもらう（一人で頑張らない）「大丈夫？ 替わりましょうか」の声掛けを行います。

